

OSK92MQ 9500

Made in JAPAN 

実習用エコー、 ひとりに一台

教育用小型エコー

エコー実習を行うことは、エコー技術の習得のみならず、
解剖学の勉強としても有効です。

OSK92MQ 9500 は教育現場で学生がより豊富なエコー
実習経験を得られるよう、「実習用エコー、ひとりに一台」
の実現を目指します。

価格、軽量性、解像度、操作性のバランスを追求した、
新常識の教育用小型エコーをご提供いたします。

OSK92MQ 9500

本製品は、医療機器ではありません。臨床には使用できません。
予告なく仕様変更になる場合がございます。必ず付属の取り扱い説明書をお読みになってからご使用ください。
イメージ画像と実際の色が異なる場合がありますのでご了承ください。



1 導入コストの大幅削減。

コストパフォーマンスの高さが魅力

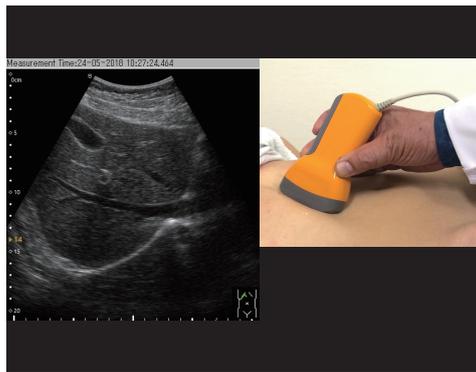
可能な限り安価に抑えながらも、十分な解像度と軽量性を実現しました。本体価格の手頃さもさることながら、汎用 PC で使用可能なので導入コストを大幅に削減できます。



2 面倒な操作なし。

パソコンに接続してすぐ利用可能

ソフトウェアをダウンロードするだけで簡単に利用開始できます。お手持ちのパソコンに USB 接続してエコー画像を表示します。パソコンから電力供給するため充電いらずです。

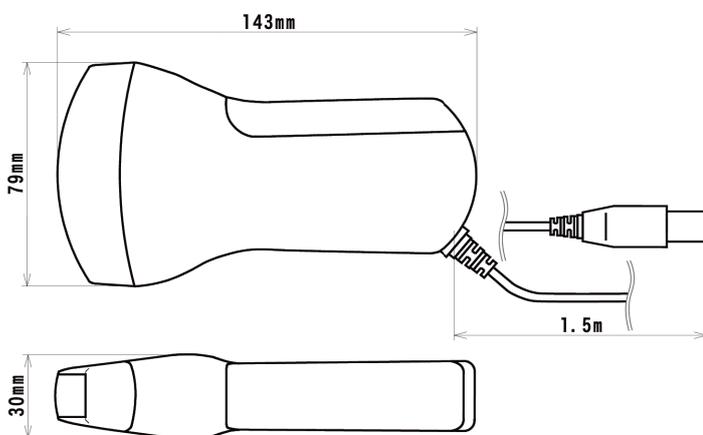


3 実習アドバイスに便利。

ボディマークより断然記録性に優れた新機能付き

エコー動画とプローブ位置情報を同時に記録できる「SyncView」機能で、正しい位置を走査できているのか容易に確認できます。また、復習や意見交換、アドバイスを受ける際にも役立ちます。

寸法



主な仕様

製品仕様		基本機能	
重量	265g(ケーブル込み)	表示機能	B mode
電源	5V/1.7A USB 供給		BJB mode
消費電力	3-8.5W		BJM mode
周波数	2.8-4.0MHz	計測機能	Distance Area
曲率	60mmR		Ellipse
走査深度 / 角度	73-235mm/60°	データ形式	OB/GY
音響安全性	MI 値 1.0 以下		静止画 (JPEG)
表示装置		動画 (MP4)	
OS	Windows 8.1™ Windows10™		
CPU	intel Core i3 以上 AMD A4 以上 (クロック 2GHz 以上)		
メモリ	4GB 以上		
ディスプレイ解像度	1,280×800 以上		
インターフェース	USB2.0/3.0		